

平成30年第10回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	平成30年10月9日(火) 午前9時30分					
開 会 場 所	幸手市立さくら小学校 ランチルーム					
開会の日時・宣告者	平成30年10月9日(火) 午前9時30分			山西 実		
閉会の日時・宣告者	平成30年10月9日(火) 午前11時37分			山西 実		
出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教育委員	満木 信吉	出席
	職務代理者	尾島 紗緒里	出席	教育委員	齊藤 一夫	出席
	教育委員	前田 一郎	欠席	教育委員	会田 研司	出席
傍聴人：0人				書記：大竹 孝典・河口 奈緒		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	小 森 谷 進				
	総 務 課 長	長 田 広				
	指 導 課 長	堀 越 成 夫				
	社会教育課長	尾 崎 武				

会議事件名	顛末
<p data-bbox="202 315 416 398">開 会 午前9時30分</p> <p data-bbox="202 506 517 636">日程第1 さくら小学校の運営 状況等について</p>	<p data-bbox="544 315 778 398">教育長 開会を宣する。</p> <p data-bbox="544 506 1410 636">さくら小学校長 さくら小学校の運営状況等について、資料により説明する。</p> <p data-bbox="544 651 667 685">《質疑》</p> <p data-bbox="544 701 1410 920">齊藤委員 さくら小学校の校訓が「全力」との話があったが、私はスポーツ関係で学校を訪問する機会があるが、運動会やスポーツ少年団などで児童の全力を身に染みて感じており、先生方の取組の成果が出ていると思う。</p> <p data-bbox="544 936 1410 1155">満木委員 スキルタイムなど学力向上に対する取組は大変素晴らしいと思うが、スマホ等のメディア機器に対して児童がどう触れ合うかといった周知を、学校の掲示板等でされているか。</p> <p data-bbox="544 1171 1410 1637">さくら小学校長 校内掲示等の周知は行っていない。しかし、私は情報教育を推進してきた者として、スマホやコンピューターなどのスキル向上を図るとともに、メディアの扱い方についても児童に指導しなければならないと考えている。そこで、別途時間を設けて講習会を開催するとともに、保護者向けにもスマホの使い方について年1回の講習会を開催している。つい先日も、学校保健委員会主催で、能美先生に講師としてお越しいただき、「メディアとの上手な付き合い方」と題してご講演いただいたところである。</p> <p data-bbox="544 1653 1410 1872">満木委員 メディア機器を自由に使いこなせるスキルの面だけではなく、4時間以上スマホ等を使うことによって、特に小学生の脳にどのような影響を与えるか、そういった弊害の面の教育も是非、お願いしたい。</p> <p data-bbox="544 1888 1410 2018">さくら小学校長 家庭学習の取組とも併せて、ノーメディアデイの取組などPTAと協議していきたい。</p>

<p>日程第 2 前回会議録の承認</p>	<p>尾島職務代理者 「日本一子ども達に好かれる教育」との話があったが、目指す教師像について伺いたい。</p> <p>さくら小学校長 本校は若い教員が多く、子ども達に教えたいという情熱が空回りしてしまう点が見受けられるので、あくまでも我々は教育者であることを忘れず、子どもを一人の人格として捕らえて、品格を持った教師になれるように指導している。</p> <p>会田委員 若い教員が多いとのことだが、それに対する授業力のスキルアップについて何か取り組んでいることはあるか。</p> <p>さくら小学校長 学力は、テスト学力と地頭力の二つに分けられ、テスト学力は地頭力を育てた結果だと考えている。そこで、教員には授業改善に徹底的に取り組むよう指導しており、「幸手スタンダード授業5」を授業の中で展開することで、子ども達の地頭力を育てている。</p> <p>教育長 平成 30 年第 9 回教育委員会定例会の会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。</p>
<p>日程第 3 協議事項(学力学習状況調査の成果と課題について)</p>	<p>指導課長 学力学習状況調査の成果と課題について、資料等に基づき説明する。 《質疑》</p> <p>満木委員 中学生になるとスマホ等の使用時間が極めて増えている。幸手市では、小学校の成績は素晴らしい成果を見せているが、中学校では今一歩という結果になっているのは、スマホ等の使用時間との因果関係があるのではないかと思う。そこで先程、安藤校長にも申し上げたが、是非、スマホ等が脳に与える影響を子ども達に喚起する機会を設けてい</p>

	<p>ただきたい。</p> <p>指導課長 前回の定例会でもポスターの掲示等による喚起というご提案をいただいたが、まだイメージがまとまっていない。必要性は感じているので、今後、検討していく。</p> <p>会田委員 交通事故防止のポスターのような、簡単なものでよい。</p> <p>会田委員 全体を通して幸手市は、国や県の学力・学習状況調査の結果で平均点を上回っているのですが、来年また下がってしまうことがないよう、良かった取組については継続して、このまま上昇傾向で行ってもらいたいと思う。 中学校については、一朝一夕に点数が伸びないのは、どの地域も同じかと思う。思春期の年代は、学校や保護者に対して素直になれない時期だと思うので、自ら取り組み、自らを律するといった心の面の育成にも力を入れていかないと結果はなかなか出ないと思う。しかし、上昇傾向であることは間違いないと思うので、継続して取り組んでいただきたい。</p> <p>齊藤委員 スマホ等は殆どの生徒が使っているのですが、長い時間をかけて取り組まなければならない課題だと思う。</p> <p>満木委員 「家庭学習をしているか」の質問に対し、中学1年生から2年生にかけて大幅に勉強時間が減っているとの結果が出ている。小学校ではスキルタイムを利用するなど、学力向上のスキルが極めて確立されてきているが、中学校においてはそれが無い為、勉強に付いていけなくなり、学年が上がるにつれて勉強時間が減ってしまうのではないかと。小学校と同じようなスキルの探求をお願いしたい。</p> <p>教育長 中学1年生から2年生にかけて急にスマホを所有する傾向にある。中学生で、宿題をしている子が3.3%増えたのは評価すべき点だと思うが、課題も多い。</p> <p>尾島職務代理者 親の立場としても、中学1年生から2年生にかけて家庭学習が疎かになっていると感じる点はある。中学1年生は初めての中学校生活や部活動、2年生になると3年生が卒業</p>
--	---

した後のことを考えての責任感に対する苦勞などを想像すると、最低限の宿題や試験前の勉強について声かけはするが、そこから更に勉強というところまでは至らない部分がある。

スマホについては、今の子ども達は様々な機器と付き合いがなければならぬ世代だと思うので、上手な付き合い方を保護者として促すとともに、子どもが親の姿を見ている部分もあるので、親自身もスマホに対する付き合い方を振り返る必要があると思っている。

教育長

今までの幸手市の現状は、小学校高学年で伸びた成果が、中学生になると下がってしまい、家庭学習も疎かになっていたが、今回の結果を見ると、小学校低学年のうちから学校で取り組んできた成果が出ており、中学校でも今までほど下がらなくなった。

家庭学習の時間は、3～4年前に比べると小・中共増えてきており、成果は出ている。今後は、学校で子ども達を伸ばすとともに、家庭で勉強や読書をどれだけ生活の中心においてもらえるかが一つの課題ではないかと思う。

満木委員

今回の協議事項とは外れるかもしれないが、英語教育について非常に危惧しているのでお話したい。

2020年度から小学校に、英語教育が教科として導入されるが、鳥飼玖美子先生の書籍によると、読み書きに重点を置かず、コミュニケーションに特化した英語教育を優先させると英語力が逆に落ちると書かれている。小・中学校の先生方には是非、耳を傾けていただき、英語を担当する教員で委員会的なものを作って英語教育の方針を検討し、教育委員会にお示しいただきたいと思う。

指導課長

移行期間ということで、今年度から小学校3・4年生は15時間、5・6年生は50時間の授業時間を設け、ALTを2名増員して配置し、ネイティブな英語が身につけられるよう取り組んでいる。今後、文科省のから示される教材も活用しながら実施していく。

小・中で連携した英語教育については、東中学校区で昨年度から実施しており、その効果を市内の他の学校にも広めながら進めていきたいと思っている。

<p>議案第 27 号 幸手市郷土資料館館長の任命について</p>	<p>教育長 ここからは、非公開となる旨、宣する。 社会教育課長 議案書により説明する。 《非公開議案の審議》 《採決》 全員異議なく原案どおり議決。 教育長 非公開を解除とする旨、宣する。</p>
<p>専決報告第 29 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>総務課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 30 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>総務課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 31 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 32 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>総務課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 33 号 幸手市教育委員会教育</p>	<p>総務課長 議案書により説明する。</p>

<p>長の専決処理に対する報告について</p>	<p>《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 34 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 35 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>社会教育課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>専決報告第 36 号 幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>	<p>指導課長 議案書により説明する。 《質疑》質疑無し</p>
<p>日程第 5 行政報告 1 教育長報告</p>	<p>教育長 1 人事案件 2 各種教育長会議等 3 教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書について資料により説明する。</p>
<p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>総務課長 幸手産特別栽培米の学校給食の提供について 指導課長 1 幸手市教育委員会研究委嘱校研究発表について 2 「彩の国教育の日・教育週間」関連行事について 指導課長（吉田幼稚園） 1 9月の行事・研修 2 10月の行事・研修予定 社会教育課長</p>

	<ol style="list-style-type: none"> 1 第 27 回埼葛人権を考えるつどい（人権啓発推進埼葛実行委員会） 2 幸手市郷土資料館開設記念式典 3 幸手市 PTA 連合会主催「市当局との懇話会」 4 第 11 回日本ドラゴンカヌー選手権大会兼第 22 回 Saitama Dragon Cup 5 第 58 回幸手市文化祭（11 月 3 日（土・祝）～25 日（日）） <p>社会教育課長（公民館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 行幸小学校 3 学年児童の施設見学 2 吉田小学校 3 学年児童の施設見学 3 郷土芸能大会 4 健康改善ストレッチ体操 5 自彊術教室（NPO 法人クラブ幸手との共催事業） 6 修繕工事 7 9 月の利用状況 <p>社会教育課長（図書館）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位 5 冊） 5 購入図書リスト <p>社会教育課長（体育施設）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用状況 2 10 月の主な行事予定 <p>について資料により説明する。</p> <p>《質疑》</p> <p>満木委員</p> <p>食育においては、パンより米のほうが良いと言われているので、パンと米の違いや、子どもの脳の発育にどう影響するのかといった観点からも、総務課と学校で協議して PR していただきたい。</p> <p>総務課長</p> <p>給食で提供される割合は、米の方が多い。献立を考えている栄養士会に報告して検討したい。なお、11 月 4 日（日）に開催される健康福祉まつりでは、今年度から栄養士会でブースを出して献立の PR などを行っていく予定である。</p> <p>齊藤委員</p> <p>日曜日の公民館活動は 17 時までとのことだが、北公民館</p>
--	---

を利用するカラオケの団体から、以前は若干の時間超過が認められていたのに最近厳しくなったとの話を聞いた。何か変更があったのか伺いたい。

社会教育課長

特に運用方針に変更は無い。規則では、日曜日の運用時間を 17 時までと定めているが、「館長が特別に認める場合は、それを延長することができる。」としており、時間超過は完全に認めないということはない。市の方針として開館時間を延ばす予定はないが、規則には弾力条項もあるので、職員が利用者に対して統一した対応がとれるよう調整していきたい。

齊藤委員

イベントには遠方からの参加者も多いので断りづらく、来年は土曜日開催も検討しなければならないかとの話もあったようだ。

教育部長

公務員としての接遇を踏まえ対応しているが、こういった声を頂くということは、指導の甘さもあつたと思う。今後は十分注意して公民館の運営にあたっていきたい。

北公民館はホールがあるので、カラオケや舞踊の発表会など様々な催し物でご利用いただいているが、土曜日は 21 時 30 分まで、日曜日は 17 時までと規則で定められており、利用者にはプログラムを組みづらい点はあるかと思う。また、駐車場についても北公民館は手狭なため、権現堂堤の駐車場を借りているが、そちらも日曜日は 17 時までで閉鎖されてしまう。個々の課題もあるので、その辺も考慮しながら今後、利用者の皆様が利用しやすい方向になるよう教育委員会として検討に入っているところである。

尾島職務代理者

9 月に実施された西中学校の生徒の職場体験について、職場体験の趣旨を伺いたい。

指導課長

一つは、子ども達が将来のことを真剣に考える上で職業を知ること、もう一つは学校という狭い世界から地域に出て、子ども達が地域の人と触れ合いことが大きな目的である。なお幸手市では、全ての学校で二日間実施している。

満木委員

9 月 21 日に校務支援システムのデモンストレーションを

<p>日程第 6 その他 1 次回定例会の 日程について</p> <p>2 次回の協議事項 について</p>	<p>開催されたと思うが、教職員の反応と予算編成を前提とした見積の状況について伺いたい。</p> <p>総務課長 先般、全校の管理職や事務担当者を集めて大手 2 社にデモンストレーションを開催した。その際、他の自治体で校務支援システムの導入に関わった教員もおり、参考意見をいただいた。これを受けて職員には、フルスペックで導入した場合、費用がいくらかかるのか両社の見積を取るよう指示している。なお、校長会からは、どちらのシステムを導入したいかという意見をいただいている。</p> <p>満木委員 方向性として教職員は、校務支援システムの導入に前向きなのか。</p> <p>総務課長 基本的にはそのとおりである。前回、校務用パソコンを導入したときは 5 年間のリース契約で約 8 千万円の費用が発生している。校務支援システムの導入にはプラス約 2 千万円位ではないかと推測している。校長会には、来年度の機器更新に合わせて校務支援システムを検討しないと、導入は難しくなると伝えている。</p> <p>満木委員 是非、導入していただきたい。導入当初は大変でもその後の業務は極めて楽になると考えている。</p> <p>各委員の意見を調整した結果、11 月の定例会については、次のとおり決定する。</p> <p>第 11 回教育委員会定例会 日時 平成 30 年 11 月 13 日 (火) 午前 9 時 30 分～ 場所 幸手市立長倉小学校</p> <p>満木委員 校務支援システムのデモンストレーションをやっていただけないか。</p> <p>教育長 次回の協議事項については、校務支援システムについて協</p>
--	---

閉 会
午前 11 時 37 分

議するものとする。

教育長
閉会を宣す。

<p>ほか特に重要 と認める事項</p>	<p>な し</p>
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>平成30年11月13日</p> <p>教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p>署 名 委 員 満 木 信 吉</p>